



2019年11月29日

各 位

会社名 東京製綱株式会社
代表取締役社長 浅野正也
(コード番号 5981 東証第1部)
問合せ先 専務取締役執行役員 佐藤和規
(TEL. 03-6366-7777)

ブレイラ橋向けメインケーブルワイヤ及びハンガーケーブルの受注について

このたび当社は、Suspended Bridge over the Danube in Braila Area (ブレイラ橋)に使用されるメインケーブルワイヤおよびハンガーケーブルを受注いたしました。同橋は、ルーマニア・ブレイラ市と対岸を結ぶためドナウ川に架かる、全長約 1,974.3m、中央径間長 1,120m の吊橋で、完成後はルーマニア国内最長、EU 域内では 4 番目の中央径間を有する吊橋となります。

このたびの受注は、明石海峡大橋やトルコのオスマン・ガズィー橋をはじめとする、当社の国内外における数々のケーブル納入実績と技術力が高く評価されたものといえます。

海外においては、欧州のみならず、アジア、アフリカの新興国においても、急速に進展する交通インフラの整備に伴った橋梁ケーブルの需要の高まりが見込まれており、当社は引き続き品質の高い製品の供給を通じて、各国の発展に寄与すべく取り組んでまいります。

記

1. 納 入 先 株式会社 IHI インフラシステム
2. 納入予定時期 2020年7月～2021年6月
3. 受注概要
 - (1) メインケーブルワイヤ：約 7,000 トン

ブレイラ橋メインケーブルはエアスピニング工法にて架設する計画であり、当社は同工法に用いるメインケーブルワイヤを供給いたします。ワイヤの強度は 1,860MPa と、明石海峡大橋をはじめとする国内吊橋での実績（最高 1,770MPa）を超える強度のワイヤとなります。

(2) ハンガーケーブル：約 400 トン

ハンガーケーブル用として用いられる NEW-PWS は、工場で一切の防食加工を施された完全プレファブ型ケーブルとして、国内の吊橋・斜張橋をはじめ多くの橋梁で用いられてきました。ハンガーケーブルにおいてもメインケーブルワイヤ同様、これまでの実績における最高強度 1,770MPa を超えた 1,860MPa のワイヤで構成されたケーブルを納入予定です。

※株式会社 IHI インフラシステムは、イタリアの建設会社 Astaldi 社との JV でデザインビルド（設計・建設一括請負）によりブレイラ橋プロジェクトを受注しており、当社はケーブルの製作及び輸送を株式会社 IHI インフラシステムから受注しております。

4. 完成イメージ（画像提供：株式会社 IHI インフラシステム）



以上